

鹿児島県漁海況週報

平成25年8月1日発行(7月25日～7月31日)
第2517報【旧暦:6月18日～6月24日/月齢16.8～22.8/潮汐:中潮～小潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

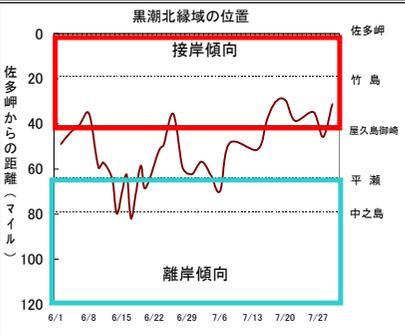
黒潮北縁域は、7月30日現在、屋久島御崎の北9.8マイル付近にあり、接岸している。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、7月30日現在、34マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、中之島、笠利崎、与論で0.1～1.3℃昇温し、その他の海域で0.3～1.3℃降温した。
平年比較では、鹿児島、笠利崎で“やや高め”、その他の海域で“平年並み”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	29.2	-0.8	-0.3	平年並
鹿児島	28.6	-1.3	+1.0	やや高め
佐多岬	27.5	-0.6	-0.1	平年並
竹島	27.8	-1.2	-0.3	平年並
屋久島御崎	29.0	-0.4	+0.3	平年並
中之島	29.0	+0.2	+0.2	平年並
笠利崎	29.3	+1.3	+0.7	やや高め
与路島	28.4	-0.3	-0.1	平年並
与論	29.1	+0.1	+0.2	平年並
甌海峡	-	-	-	-

鹿児島一那覇定期客船観測は7/30～31
串木野一甌定期客船観測は観測機器故障のため欠測

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、マルソウダ(500g)が2～14トン/日、シイラ(1～10kg)が多い日で500kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ハガツオ(1～2kg)が240尾/日、ヒラソウダ(600g)が160尾/日、ゴマサハ(400g)が90尾/日、一日のみマルソウダ(200g)が200kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、マルソウダ(100～600g)が1.5～4.5トン/日、ハガツオ(0.8～2.5kg)が200kg/日、ヒラソウダ(0.7～1.5kg)が200kg/日、カンパチ(2～3.5kg)が20～50尾/日、一日のみシイラ(1～10kg)が150kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で41統がウルメイワシ、サバ類中、マアジ豆主体に49トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマルソウダ、カクチイワシ、ヒラソウダ主体に6.5トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、3～7箱/隻・日の漁。

○パッチ網

志布志湾海域では、製品で8.2トンの入札があった。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、一日のみトビを20箱/統・日の漁。屋久島海域では、セトビを3～89箱/統・日、中トビを4～8箱/統・日の漁。

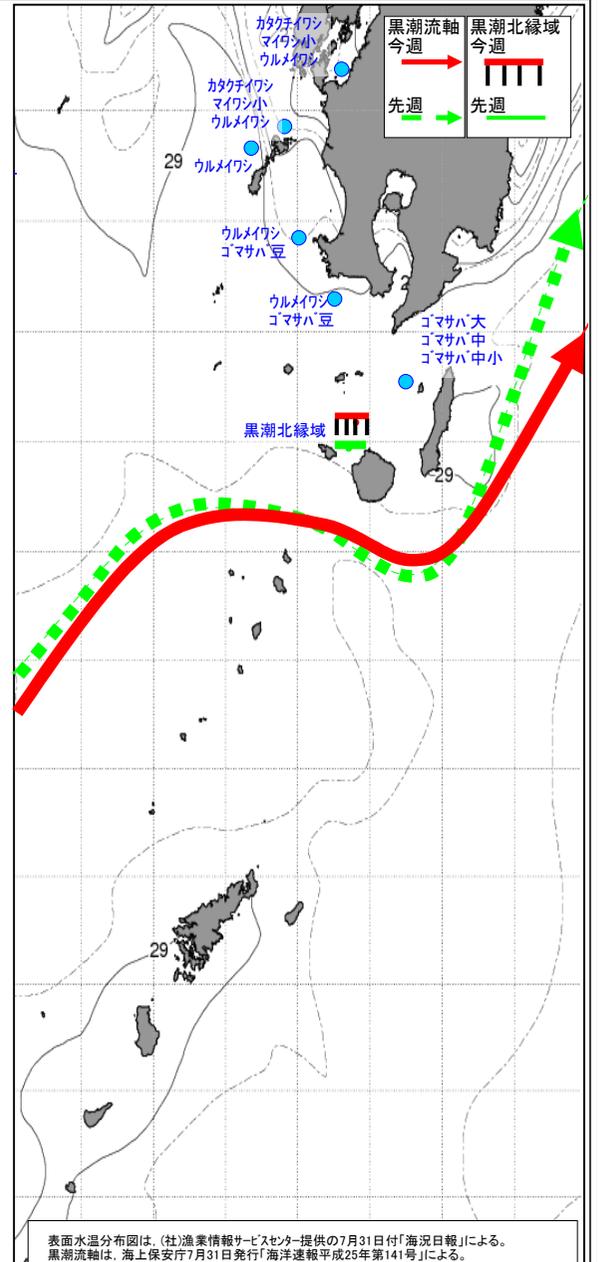
(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2464報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—		—	0	—	1	47	
		中	14	193	長島 繩瀬 甌西	カクチイワシ37 マイワシ小28 ウルメイワシ19	13.8	19	226	7	12
	枕崎	大	3	126	馬毛島 野間池沖	ゴマサハ大68 ウルメイワシ12 ゴマサハ中小12	42.1	6	113	2	129
		中	6	71	馬毛島 野間池沖 枕崎沖	ゴマサハ中31 ウルメイワシ26 ゴマサハ豆24	11.8	5	56	4	74
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	3	126			42.1	6	113	3	175	
	中	20	263			13.2	24	282	11	86	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	56	54	阿久根沖 長島	ウルメイワシ65 カクチイワシ20 マイワシ小13	1.0	74	144	28	18	
	内之浦	1	3		ウルメイワシ100	2.9	2	5	0	—	
定置網	内之浦	41	49		ウルメイワシ30 サバ類中25 マアジ豆18	1.2	41	42	50	75	
刺網	阿久根	大	0	—		—	0	—	0	—	
		小	0	—			—	0	—	0	
	枕崎	海旋	1	619		カツオ中50 カツオ小43 キハダ5	618.9	3	1,698	4	2,411
		中	6	46		カツオ小72 カツオ中17	7.6	7	54	3	28
カツオ竿釣・海外旋網	山川	海旋	0	—			—	3	1,724	1	370

○その他

甌島海域では、一本釣りで多い船でカンパチ(4～15kg)を17尾/日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(0.3～1kg)を10～20kg/隻・日、チダイ(200～300g)を14～15kg/隻・日の漁。延縄でトヨダイ(400～500g)を7～8kg/隻・日、キダイ(200～300g)を10kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(150～700g)を多い船で30kg/日の漁。かごでサバフグ(200g)を150kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、一日のみごち網でマダイ(0.2～2kg)を25～30kg/隻の漁。一日のみ刺網でキス(40～50g)を12kg/隻の漁。一日のみ一本釣りでケンサキイカ(100～150g)を15kg/隻の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、一本釣りでハガツオ(1～2kg)を15～16尾/隻・日、ゴマサハ(400～500g)を50～150尾/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでゴマサハ(600～700g)を60kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、かごでマダコ(1～2kg)を20ハイ/隻・日の漁。熊毛海域では、素潜りでトコシ(30～40g)を3kg/人・日の漁。曳縄で多い船でスマ(2～3kg)を8尾/日、キハダ(3～4kg)を5～6尾/日、カツオ(3～4kg)を3～4尾/日の漁。奄美南部海域では、延縄の3日操業でムツ(1kg前後)を130kg/隻、ナンヨウキンメ(1～2kg)を50kg/隻、マダイ(6～9kg)を40kg/隻の漁。一本釣りの3日操業でチウオ(1～2kg)を70～170kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の7月31日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁7月31日発行「海洋通報平成25年141号」による。